

生徒指導通信

令和8年7月10日
熊野町立熊野東中学校
生徒指導部

～闇バイトの甘い罠から「自分」を守り抜く～

夏休みを前に、中学生を狙った「闇バイト」という犯罪の罠がSNS等で広がっています。「自分には関係ない」と思わず、自分を守るための知識を持ちましょう。

1. 「バイト」ではなく「凶悪犯罪」です

○実態は犯罪

「高額報酬」「即日即金」という言葉の裏側は、特殊詐欺や強盗といった重大な犯罪です。実際に中学生が逮捕される事案も発生しています。

○使い捨ての駒

犯罪グループは自分が捕まらないよう、皆さんを「使い捨ての駒」として利用します。見張りや紹介をしただけでも罪に問われます。

2. 一度関わると抜け出せない「アリ地獄」

○脅迫による強要

応募時に送られた生徒証明証や家族の連絡先が悪用されます。「逃げたら家族に危害を加える」と脅され、逮捕されるまで犯罪を強要されるといったこともあります。

○厳しい罰則

「少年法で守られる」というのは嘘です。法改正により、重大事件では大人と同じ刑事裁判を受け、無期懲役刑や死刑になる可能性があります。

3. 「断りきる力」を発揮する

○知人からの誘いに注意

加担のきっかけの約6割は「知人・友人からの紹介」です。怪しい誘いは勇気を持って断りましょう。

○「疑う・調べる・相談する」

楽に稼げる話は100%犯罪です。少しでも不安を感じたら、すぐに信頼できる大人や警察（#9110）へ相談してください。警察はあなたと家族を必ず守ります。

【保護者の皆さまへ】

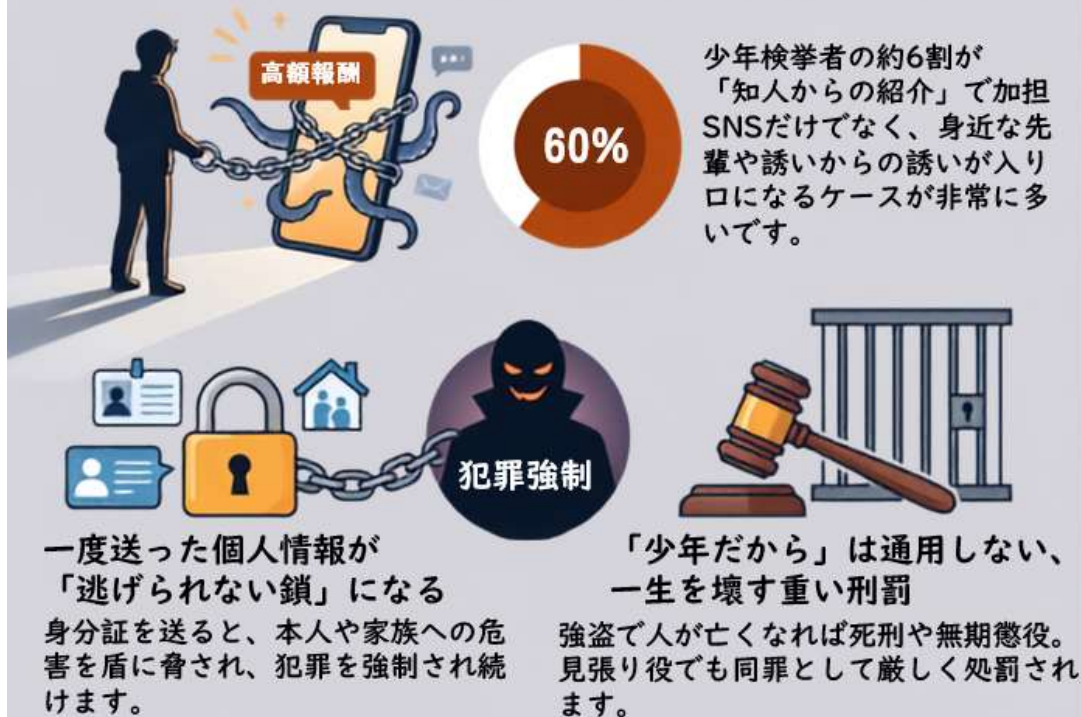
お子様のスマホに、内容が自動で消える秘匿性の高いアプリ（テレグラム、シグナル等）が入っていないか、急に派手なお金の使い方をしていないか確認をお願いします。もし加担の疑いがあれば、早期に警察へご相談ください。

「当たり前」のその先へ。

自律した心で、安全で充実した夏休みをやりきりましょう！

「闇バイト」に潜む罠と真実：あなたの人生を守るためのガイド

知っておくべき「闇バイト」の残酷な現実



令和7年中

匿名・流動型犯罪グループによる少年の検挙実態

全体の検挙人員
12,178人

うち少年の検挙人員
1,322人

自分と家族を守るための「回避」と「相談」



「怪しい」と思ったら
個人情報を渡す前に即ブロック

高額報酬やホワイト案件をうたうSNS投稿には一切応じず、連絡を断ってください。



警察はあなたと家族を
「必ず」守ります

脅されていても、警察に相談すれば保護措置が講じられ、誰も襲われていません。



迷わずダイヤル「#9110」
または「110番」

犯罪に巻き込まれそうになったら、勇気を持って信頼できる大人や警察や相談してください。